

平成 21 年度当初予算 重点的な取組別概要
< 重点事業 >

新規 くらし 12 新型インフルエンザに対する緊急的な取組 (主担当部局 : 健康福祉部)

< 重点事業の目標 >

県民一人ひとりが、新型インフルエンザに関する正しい知識を持って予防などに取り組めるよう、情報の提供など積極的に啓発を行います。

発生時には甚大な健康被害を引き起こすことが懸念され、国等と連携しながら、適切な医療行動を行うための体制を整備するとともに、抗インフルエンザウイルス薬、PPE（個人防護具）など防疫資材の備蓄に取り組みます。

また、社会・経済への深刻な影響も危惧されていることから、市町、企業などと連携し、地域の社会機能に及ぶ影響への対応に取り組みます。

< 構成事業 (担当部) >

- (1) 新型インフルエンザ啓発事業 (健康福祉部、農水商工部、教育委員会)
- (2) 新型インフルエンザ行政機能確保事業 (防災危機管理部、病院事業庁、教育委員会、警察本部)
- (3) 新型インフルエンザ医療体制整備事業 (健康福祉部、病院事業庁)

< 重点事業の事業費 >

(単位 : 千円)

		H19 年度	H20 年度	H21 年度	H22 年度
策定時の見込額	1	-	-	570,849	(現在調整中)
予算額等	2	-	-	570,849	

1 現時点での所要見込額を記述

2 H21 年度は予算要求額

< 重点事業の数値目標 >

数値目標項目		H18 年度	H19 年度	H20 年度	H21 年度	H22 年度
医療従事者 P P E (個人防護具) 備蓄数	目標値	-	-	-	28,800 セット	57,600 セット
	実績値	-	-	0 セット	-	-

医療従事者 (発熱外来含む) 用の P P E の備蓄数 (セット)

< 構成事業の目標 >

目標項目		H18 年度	H19 年度	H20 年度	H21 年度	H22 年度
(1) 講演会、研修会等の開催数	目標値	-	-	-	10 回	10 回
	実績値	-	-	13 回		
(2) 訓練の実施数	目標値	-	-	-	1 回	1 回
	実績値	-	-	2 回		
(3) 医療従事者 P P E (個人防護具) 備蓄数	目標値	-	-	-	28,800 セット	57,600 セット
	実績値	-	-	0 セット		

< 進捗状況（現状と課題） >

- ・ 新型インフルエンザの世界的な大流行（パンデミック）が懸念される中、流行時には死亡者が国内で最大 64 万人、県内においても最大 9,400 人にのぼる甚大な健康被害が想定されており、有効な対策は、不要不急の外出を控えるなど県民一人ひとりの行動が重要であり、そのための情報の提供が不可欠となっています。
- ・ また、発生時には流行期間が約 2 か月間続き、GDP（国内総生産）損失は 20 兆円と想定されるなど、社会経済に大きな影響があり、社会・経済の破綻が危惧されています。
- ・ このため、発生時には健康被害を最小限度にするための医療対応とともに、社会機能を維持するための社会対応が必要であり、県として率先した取組が求められています。

< 平成 21 年度の実施方針 >

新型インフルエンザの発生に備え、県民が正しい知識を得るために、リーフレットの作成、講演会や研修会の開催など、さまざまな手法により啓発を行います。また、鳥インフルエンザなど家畜のウイルス調査を行い、新型インフルエンザ発生の兆しを察知します。

医療面の対応を推進するため、抗インフルエンザウイルス薬や PPE（個人防護具）の備蓄、ウイルス検査が迅速かつ正確にできるよう検査機器等の整備充実などをはかるとともに、関係者との連携により地域の医療体制の整備に向けて取り組みます。さらに、図上訓練、実地訓練などを実施し、発生時の対応を強化します。

行動計画を踏まえて、市町、医療機関、防災関係機関、ライフライン企業との連携のもと、社会機能に及ぶ影響への対応に取り組んでいきます。

< 主な事業 >

（新）新型インフルエンザ対策事業【基本事業名：32501 感染症危機管理体制の確保】

予算額：(20) - 千円 (21) 536,187 千円 (事業(1)(2)(3))

事業概要： 抗インフルエンザウイルス薬や PPE（個人防護具）を備蓄するとともに、関係職員の実地訓練・研修を行います。また、リーフレットの作成や講演会などを開催し、啓発に努めます。

（新）県立病院新型インフルエンザ対策事業【基本事業名：34102 県立病院の医療サービス提供】

予算額：(20) - 千円 (21) 7,997 千円 (事業(2)(3))

事業概要： 県立病院の医療機能を維持するため、病院職員が使用するマスク等の備蓄、防護服等の整備を行います。

（新）教育委員会新型インフルエンザ対策事業

【基本事業名：12206 子どもたちの安全の確保と健康の増進】(事業(1)(2))

予算額：(20) - 千円 (21) 9,182 千円

事業概要： 児童生徒・保護者への啓発や教職員への研修、マスクの備蓄等を行います。

（新）新型インフルエンザ対策体制整備事業【基本事業名：32501 感染症危機管理体制の確保】

予算額：(20) - 千円 (21) 12,181 千円 (事業(2))

事業概要： 三重県における人的被害、社会的機能への影響などの被害想定を行い、各部局が迅速かつ適切な対応が取れるよう、図上訓練を実施します。